

# YCU メール多要素認証の設定方法 (マニュアル)

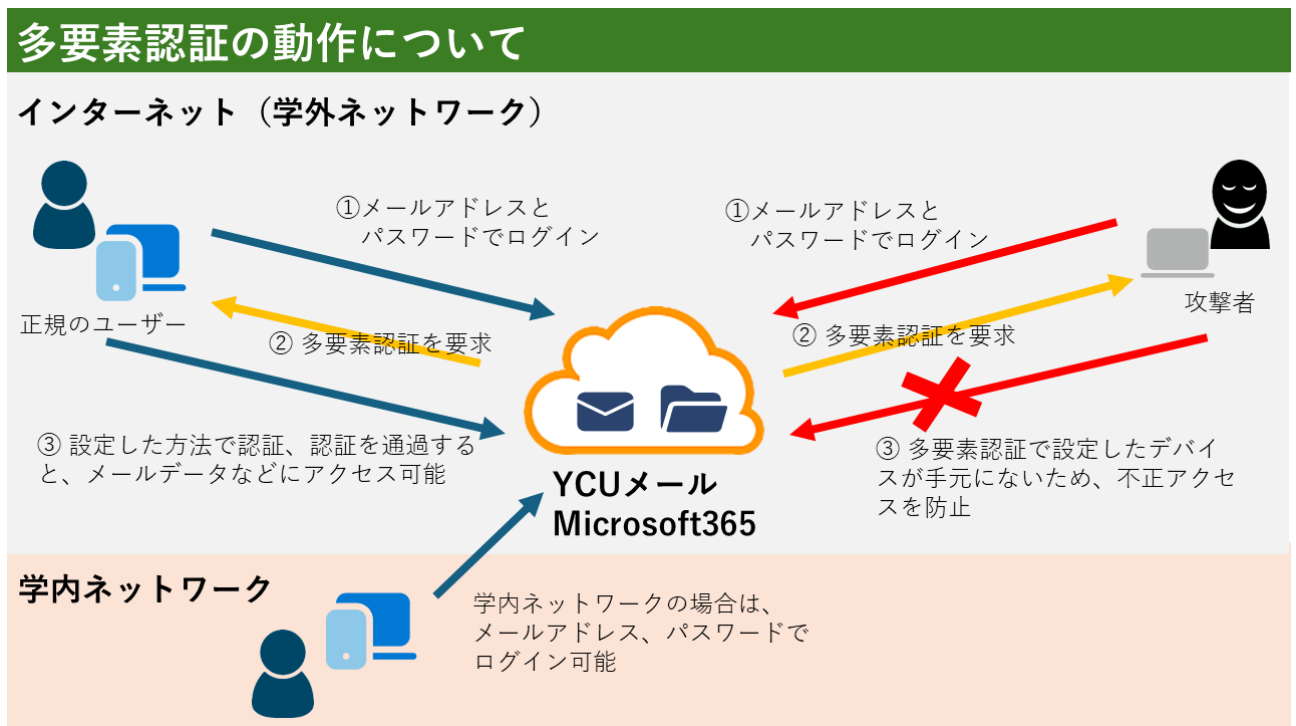
2025年2月

横浜市立大学 ICT 推進課

# 1. はじめに

本学ではメールシステムとして Microsoft 社の Microsoft 365 を使用しています。Microsoft 365 は、メールセキュリティ強化のため多要素認証という方式を採用しています。多要素認証は、メールアドレス、パスワードの入力だけではなく、あらかじめ指定したスマートフォンもしくは携帯電話で設定した認証を行うことで利用者本人のアクセスであることを確認します。

多要素認証を求められるケースですが、ご自宅などの学外ネットワーク環境から Microsoft365 にアクセスした際に多要素認証を行うよう求められます。学内ネットワークから Microsoft365 にアクセスした場合、多要素認証は求められません。



多要素認証は、以下 3 種類の方法で認証することができますので、ご自身の環境に合わせて設定して下さい。

認証方式	認証に必要なデバイス	認証手順
<a href="#">認証アプリによる認証</a>	認証アプリ「Microsoft Authenticator」がインストールされたスマートフォンやタブレット ※機種変更すると、認証のリセットが必要になる場合があります。	1. 認証アプリが認証を求めてきます。 2. 認証画面に表示された2桁のコードを入力します。 3. 認証完了
<a href="#">SMSによる認証</a>	SMS 機能を搭載したスマートフォンもしくは携帯電話	1. スマートフォンもしくは携帯電話に認証コードが送られてきます。 2. そのコードを認証画面に入力します。 3. 認証完了
<a href="#">電話による認証</a>	スマートフォン 携帯電話 固定電話（※本人が必ず応答できる電話機の電話番号を設定して下さい）	1. 事前登録した電話番号に電話がかかります。 2. 電話に出ると自動音声流れるので、「#」ボタンを押します。 3. 認証完了

本書では多要素認証を使用するにあたり、その初期設定手順について説明しています

- 1) 本学では「学外」(※1)でのメール利用には多要素認証が必須です。
- 2) 学内外を問わず、YCU メールを利用するためには、各自で多要素認証の設定を行う必要があります。

※1 スマートフォンの場合、Wi-Fi を ON にして学内無線 LAN (YCUWL) に接続して利用する場合は「学内」、キャリア回線を使って利用する場合は「学外」です。

- 3) 多要素認証の設定完了後は、YCU メールの受信をスマートフォンで確認できるよう、Outlook アプリ (メールソフト) をインストールして設定してください。(※2)

※2 スマートフォン用 Outlook アプリでは、一度多要素認証を行うと認証情報が 60 日間保持されます。60 日ごとに再認証を行ってください。また、新着の通知設定については、各自のスマートフォンでの設定方法をご確認ください。

## 目次

---

1. はじめに.....	1
2. 認証アプリによる認証 .....	3
3. SMS による認証 .....	7
4. 電話による認証.....	11
5. 多要素認証を要求されたときの対応方法 .....	14
6. (付録) スマートフォンのアプリ (Outlook) でメールを設定する.....	16

## 2. 認証アプリによる認証

スマートフォンやタブレット PC に認証アプリをダウンロードしておき、そのアプリで認証する手順を説明します。この方法は端末に通信機能があれば設定することができます。



- ① 多要素認証で使用する「Microsoft Authenticator」は、「AppStore」、「Google Play」に掲載されていますので、ダウンロードしてインストールします。

- AppStore (iPhone、iPad)

→ [「Microsoft Authenticator」を App Store で](#)

- Google Play (Android)

→ [Microsoft Authenticator - Google Play のアプリ](#)

- Microsoft Authenticator サイト

URL) [Microsoft のスマートフォン認証アプリ | Microsoft Security](#)

- ② Microsoft Authenticator をインストールした端末でブラウザ(\*)を開き、以下の URL にアクセスします。  
URL) <http://portal.office.com/>

サインインの画面が表示されますので、本学から付与されたメールアドレスを入力し、「次へ」を押します。

※ ブラウザとは Chrome、Safari など Web ページを閲覧するためのアプリのことです。

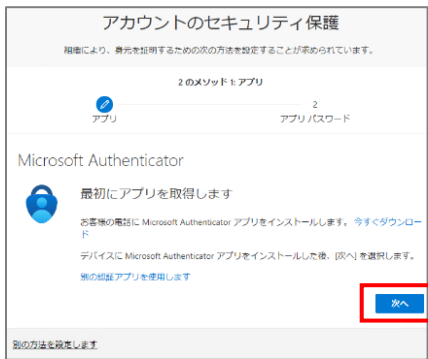
Microsoft  
サインイン  
@yokohama-cu.ac.jp  
アカウントをお持ちではない場合、作成できます。  
アカウントにアクセスできない場合  
次へ

Microsoft  
← @yokohama-cu.ac.jp  
パスワードの入力  
.....  
パスワードを忘れた場合  
サインイン

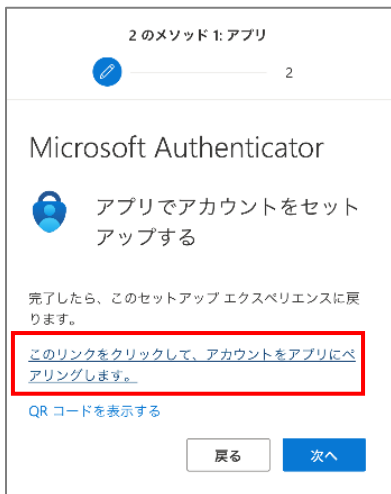
- ③ パスワードの入力を求められますので、パスワードを入力し、「サインイン」を押します。

Microsoft  
@yokohama-cu.ac.jp  
詳細情報が必要  
ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です  
別のアカウントを使用する  
詳細情報の表示  
次へ

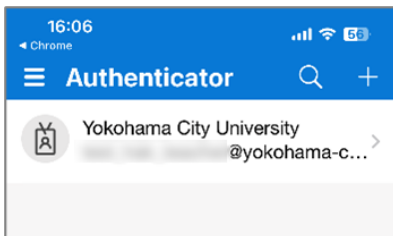
- ④ 「詳細情報が必要」画面が表示されますので、「次へ」を押します。この画面は初期設定が完了すると、次回以降は表示されません。



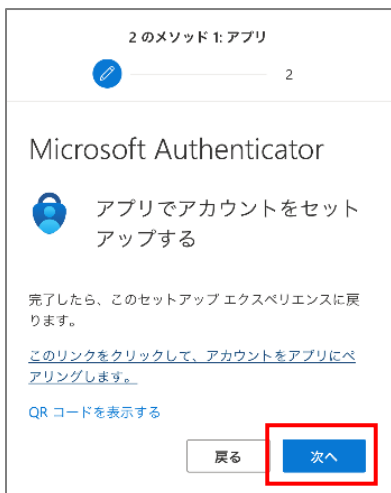
⑤ 「アカウントのセキュリティ保護」画面が表示されるので、「次へ」を押します。



⑥ 「アプリでアカウントをセットアップする」画面が表示されましたら、「このリンクをクリックして、アカウントをアプリにペアリングします」を押します。



⑦ Microsoft Authenticator が起動し、案内に従うとアカウントが登録されます。



⑧ ブラウザに戻って、「次へ」ボタンを押します。



- ⑨ Microsoft Authenticator による認証が開始され、認証用の 2 桁の番号が表示されます。また、Microsoft Authenticator アプリから認証を求める通知が来ます。



- ⑩ 通知に応答すると、「サインインしようとしていますか?」の表示がされますので、⑨で表示されていた 2 桁の番号を入力後、「はい」ボタンをタップします。



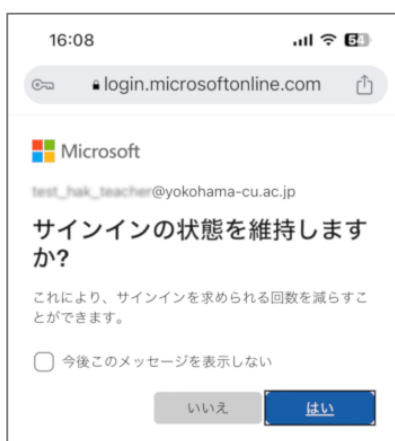
- ⑪ ブラウザには「通知が承認されました」の表示がされます。「次に」ボタンを押します。



- ⑫ 「アプリパスワード」の画面が表示され、アプリパスワードの設定を要求されます。本学ではアプリパスワードは使用しませんが、設定自体は必要になります。そのため、「アプリパスワード名」欄に任意の文字列（8 文字以上）を入力し、「次へ」ボタンを押します。



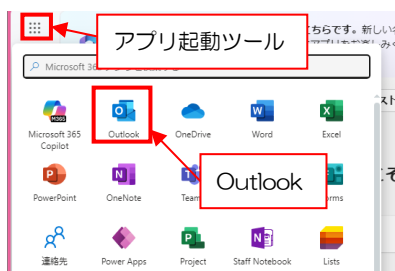
- ⑬ 設定が完了すると「成功」画面が表示されますので、「完了」ボタンを押します。



- ⑭ Microsoft365 にサインインする際、「サインインの状態を維持しますか?」と表示されます。ご自身の端末でサインインしている場合は、「はい」を押すと 90 日間、サインインの状態を維持します。  
※Web ブラウザの設定により、「はい」を押してもサインインの状態を維持しない場合もあります。



- ⑮ 「Microsoft365 Copilot へようこそ」の画面が表示されるとログイン完了です。

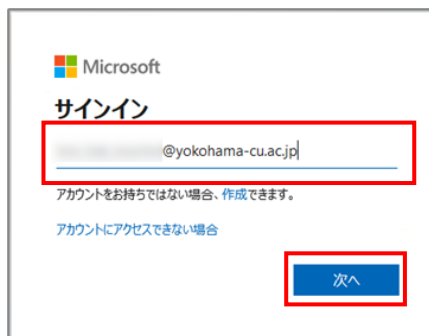


- ⑯ YCU メール画面は、「Microsoft365 Copilot へようこそ」画面左上の「アプリ起動ツール」を押し、「Outlook」で開くことができます。

以上で設定は完了です。

### 3. SMS による認証

テキストメッセージで受信したコードを入力する方式での認証の初期設定方法を以下に説明します。



- ① パソコンもしくはスマートフォンのブラウザ(※)を開き以下の URL にアクセス します。

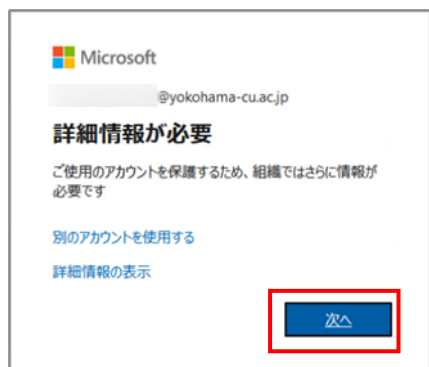
<http://portal.office.com/>

サインインの画面が表示されますので、本学から付与されたメールアドレスを入力し、「次へ」を押します。

※ ブラウザとは Microsoft Edge、Google Chrome、Safari など Web ページを閲覧するためのアプリのことです。

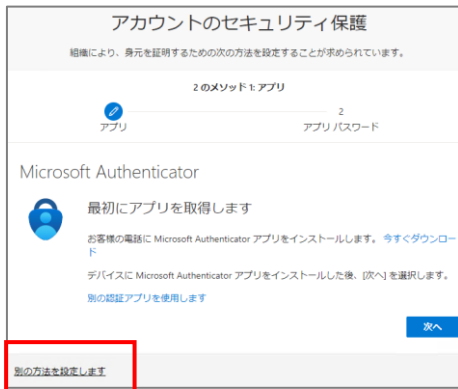


- ② 「パスワードの入力」画面が表示されますので、パスワードを入力し、「サインイン」を押します。

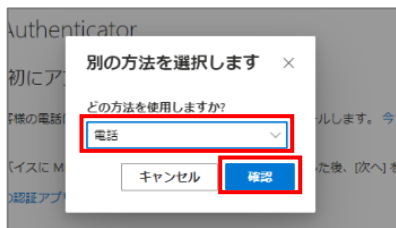


- ③ 「詳細情報が必要」画面が表示されますので、「次へ」を押します。この画面は初期設定が完了すると、次回以降は表示されません。

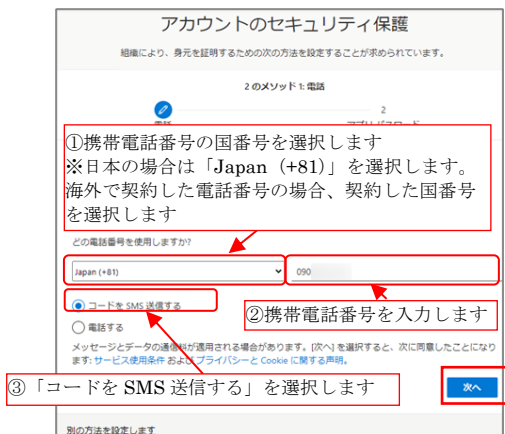




- ④ 「アカウントのセキュリティ保護」画面が表示されます。この手順ではテキストメッセージでコードを受け取る方式を行いますので、左下の「別の方法を設定します」を押します。



- ⑤ 「別の方法を選択します」画面が表示されますので、「電話」を選択して、「確認」ボタンを押します。



- ① 「アカウントのセキュリティ保護」画面が表示されます。「国コード」、「電話番号」を設定し、「コードをSMS送信する」を選択し、「次へ」を押します。  
※ 電話番号の入力に間違いがないか、よく確認をしてください。  
※ 海外で契約した電話番号でも登録可能です。その際は、契約した国の国番号を入力してください。



- ⑥ コードの入力を求められる画面が表示されます。スマートフォンもしくは携帯電話に6桁の数字のコードが送信されますので、そのコードを入力して「次へ」ボタンを押します。

※コードの受信方法は端末のマニュアルかキャリアのマニュアルでご確認下さい。SMS(ショートメッセージサービス)機能で送信されています。

※コードが受信できない場合は、画面の「コードの再送信」を押して再送をお試しください。それでも受信できない場合は、端末の再起動を行うと受信できる場合があります。



⑦ コードを正しく入力しますと、「SMS が検証されました。お使いの電話が正常に登録されました。」のメッセージが表示されます。「次へ」ボタンを押します。



⑧ 「アプリパスワード」の画面が表示され、アプリパスワードの設定を要求されます。本学ではアプリパスワードは使用しませんが、設定自体は必要になります。そのため、「アプリパスワード名」欄に任意の文字列（8文字以上）を入力し、「次へ」ボタンを押します。



⑨ アプリパスワードの設定が完了しますと、「アプリパスワードが正常に作成されました～」と表示されますので、「完了」ボタンを押します。



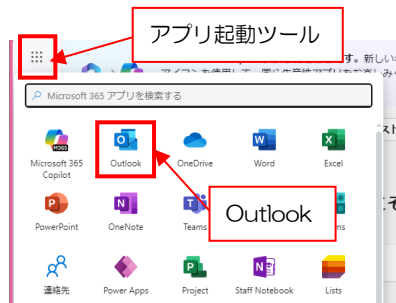
⑩ 「成功」画面が表示されましたら、設定完了です。「完了」ボタンを押します。



⑪ Microsoft365 にサインインする際、「サインインの状態を維持しますか?」と表示されます。ご自身の端末でサインインしている場合は、「はい」を押すと90日間、サインインの状態を維持します。※Webブラウザの設定により、「はい」を押してもサインインの状態を維持しない場合もあります。



- ⑫ 「Microsoft365 Copilot へようこそ」の画面が表示されるとログイン完了です。

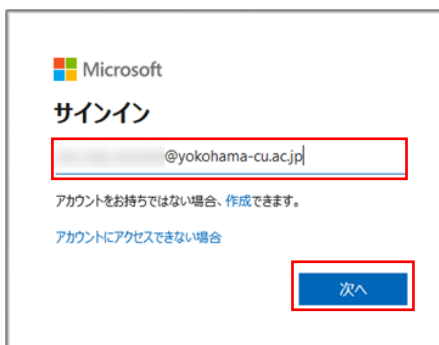


- ⑬ YCU メール画面は、「Microsoft365 Copilot へようこそ」画面左上の「アプリ起動ツール」を押し、「Outlook」から開くことができます。

以上で設定は完了です。

## 4. 電話による認証

電話での応答で認証する方式の設定方法を以下に説明します。

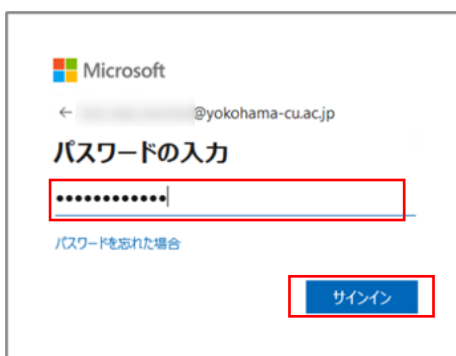


- ① パソコンもしくはスマートフォンのブラウザ(※)を開き以下の URL にアクセスします。

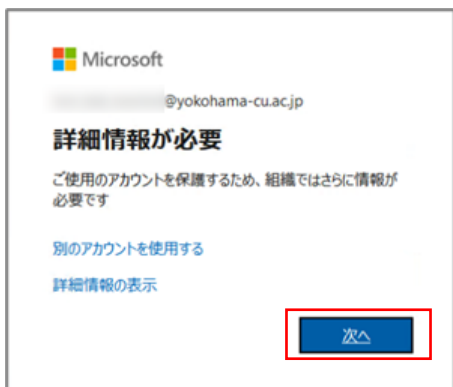
<http://portal.office.com/>

サインインの画面が表示されますので、本学から付与されたメールアドレスを入力し、「次へ」を押します。

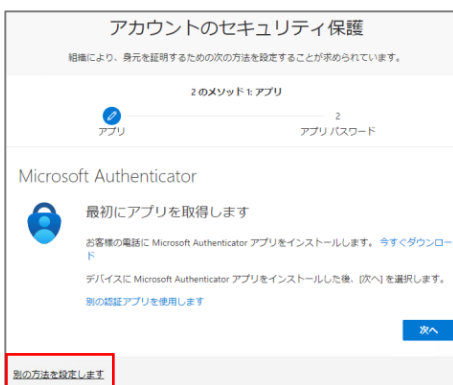
※ ブラウザとは Microsoft Edge、Google Chrome、Safari など Web ページを閲覧するためのアプリのことです。



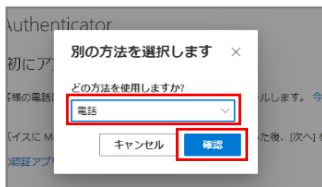
- ② パスワードの入力が求められますので、パスワードを入力し、「サインイン」を押します。



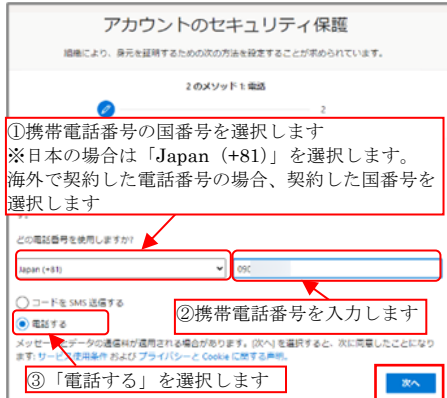
- ③ 「詳細情報が必要」という画面が表示されますので、「次へ」を押します。  
この画面は初期設定が完了すると、次回以降は表示されません。



- ④ 「アカウントのセキュリティ保護」の画面が表示されます。  
この手順では電話を受けておる方法で設定しますので、画面左下の「別の方法を設定します」を押します。



- ⑤ 「別の方法を選択します」画面が表示されますので、「電話」を選択して、「確認」ボタンを押します。



- ⑥ 「アカウントのセキュリティ保護」画面が表示されます。「国コード」、「電話番号」を設定し、「電話する」を選択し、「次へ」を押します。  
 ※ 電話番号の入力に間違いがないか、よく確認をしてください。  
 ※ 海外で契約した電話番号でも登録可能です。その際は、契約した国の国番号を入力してください。



- ⑦ 入力した電話番号にマイクロソフトから着信があります。電話に出ますと自動音声流れます。自動音声の案内に従い、指示されたキーパッドのキーを押します。



- ⑧ 指示されたキーを押したことが確認されると、登録完了のメッセージが表示されます。「次へ」ボタンを押します。



- ⑨ 「アプリパスワード」の画面が表示され、アプリパスワードの設定を要求されます。本学ではアプリパスワードは使用しませんが、設定自体は必要になります。そのため、「アプリパスワード名」欄に任意の文字列（8文字以上）を入力し、「次へ」ボタンを押します。



- ⑩ 「完了」ボタンを押して、アプリパスワードの設定を終了します。



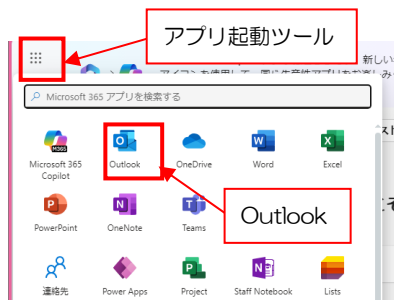
- ⑪ 「成功」画面が表示されましたら、多要素認証の設定完了です。「完了」ボタンを押して、次の画面に進みます。



- ⑫ Microsoft365 にサインインする際、「サインインの状態を維持しますか?」と表示されます。自身の端末でサインインしている場合は、「はい」を押すと 90 日間、サインインの状態を維持します。  
※Web ブラウザの設定により、「はい」を押してもサインインの状態を維持しない場合もあります。



- ⑬ 「Microsoft365 Copilot へようこそ」の画面が表示されるとログイン完了です。



- ⑭ YCU メール画面は、「Microsoft365 Copilot へようこそ」画面左上の「アプリ起動ツール」を押して、「Outlook」から開くことができます。

以上で設定完了です。

## 5. 多要素認証を要求されたときの対応方法

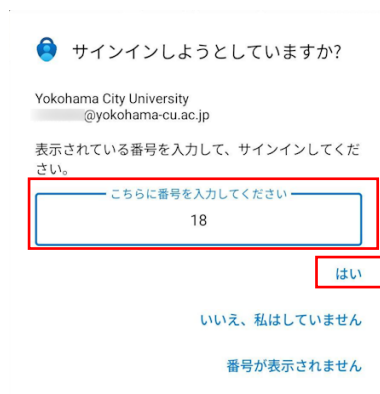
インターネット環境（自宅などの学外ネットワーク）で Microsoft365 にログインすると、多要素認証が要求されます。この場合の対応方法を説明します。



- ① 学外ネットワークで Microsoft365 にアクセスすると、多要素認証の画面が表示されます。設定した多要素認証に従って、多要素認証を通過します。

※ 画像は、「Microsoft Authenticator」アプリで認証している例です。

※ 「今後 60 日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れると、60 日間は多要素認証を要求されません。このチェックはご自身が所有する端末でのみつけてください。また、ブラウザの設定によっては、チェックしても認証を求められる場合があります。

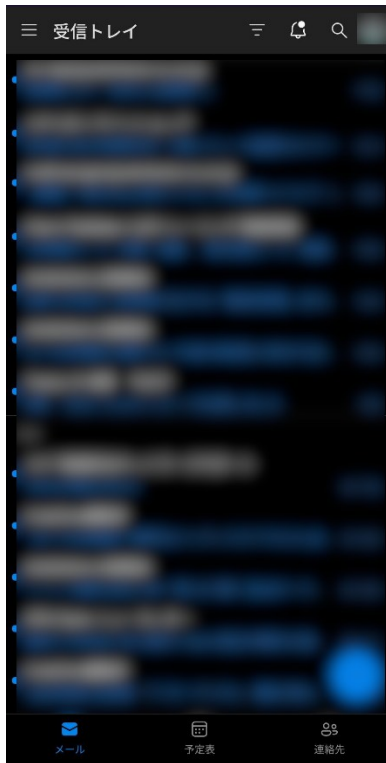


- ② 「Microsoft Authenticator」を開くと、番号の入力を求められます。①の画面で記載された番号を入力して「はい」を押します。



- ③ 認証を通過すると、「サインインの状態を維持しますか?」と表示される場合があります。「はい」を押すと 90 日間、サインインの状態を維持します。

※このチェックはご自身が所有する端末でのみつけてください。また、ブラウザの設定によっては、チェックしても、サインインの状態を維持しない場合があります。



- ④ YCUメールの「受信トレイ」などが表示されたら、多要素認証の通過、およびログイン完了です。

※Microsoft365 にログインを試みていないのにも関わらず、多要素認証を求められた場合は、パスワードが漏洩している可能性があります。  
その場合は、下記の YCU アカウント管理システムにログインして、パスワード変更を行ってください。

• YCU アカウント管理システム

URL) <https://ycuinfosv.yokohama-cu.ac.jp/>

→ ログイン後、画面左メニューの「パスワード変更」を押します。



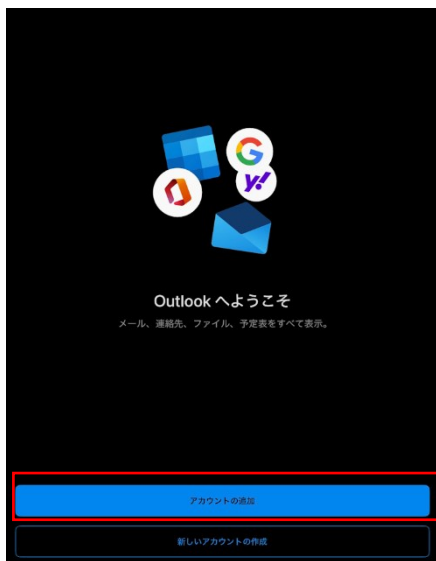
## 6. (付録) スマートフォンのアプリ (Outlook) でメールを設定する

スマートフォンのアプリ「Outlook」を使用することで、メールが届いた際にスマートフォン上で通知をしてくれます。「Outlook」アプリのインストールとYCUメールの設定方法を説明します。

### Outlook アプリの設定方法 ( iPhone、iPad )



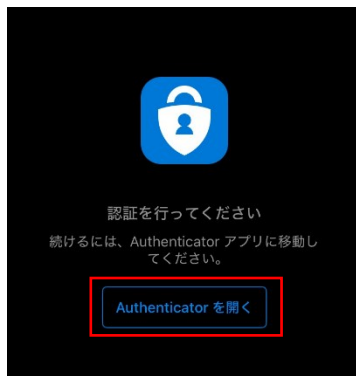
- ① iPhone、iPadの「AppStore」を開いて、「Outlook」をダウンロードして、インストールします。
  - AppStore→ [「Microsoft Outlook」を App Store で](#)



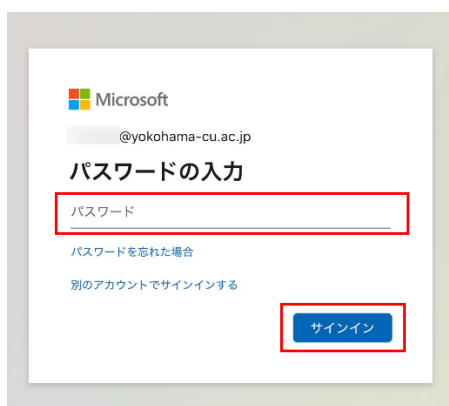
- ② インストールした Outlook を開くと、「Outlook へようこそ」画面が表示されます。「アカウントの追加」を押します。



- ③ 「アカウントの追加」画面が表示されますので、YCUメールアドレスを入力して、「アカウントの追加」ボタンを押します。



- ④ 「Microsoft Authenticator」アプリがインストールされている場合は、「認証を行ってください」と表示されますので、「Authenticator を開く」ボタンを押します。



- ⑤ 「パスワードの入力」画面が表示されますので、YCUメールのパスワードを入力します。



- ⑥ 多要素認証を要求されましたら、設定した多要素認証で認証を行います。



- ⑦ 「別のアカウントを追加しますか?」と表示されますので、「後で」を選択します。



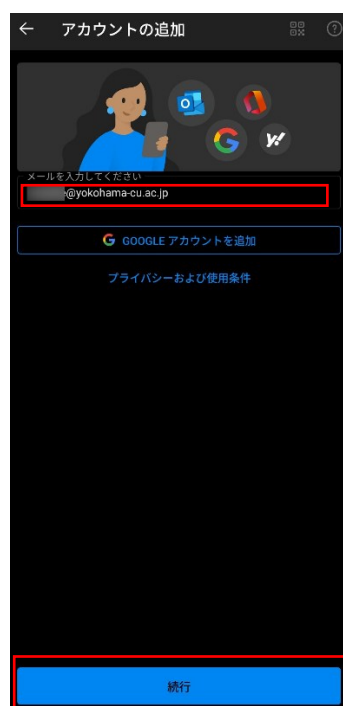
- ⑧ YCU メールを受信トレイが表示されましたら、設定完了です。  
 ※ その他の Outlook アプリの使い方については、下記の URL をご確認ください。  
 → [iOS または Android スマートフォン用に Outlook モバイル アプリを最適化する - Microsoft サポート](#)



- ① Androidの「Google Play」を開いて、「Outlook」をダウンロードして、インストールします。
  - Play Store
  - [Microsoft Outlook - Google Play のアプリ](#)



- ② インストールした Outlook を開くと、「Outlook へようこそ」画面が表示されます。「アカウントを追加してください」を押します。



- ③ 「アカウントの追加」画面が表示されますので、「メールを入力してください」欄にYCUメールアドレスを入力して、「続行」ボタンを押します。

Microsoft

< @yokohama-cu.ac.jp

### パスワードの入力

パスワード

パスワードを忘れた場合

サインイン

- ④ 「パスワードの入力」画面が表示されますので、YCUメールのパスワードを入力し、「サインイン」ボタンを押します。

Microsoft

@yokohama-cu.ac.jp

### サインイン要求を承認

- Authenticator アプリを開き、表示されている番号を入力してサインインします。

92

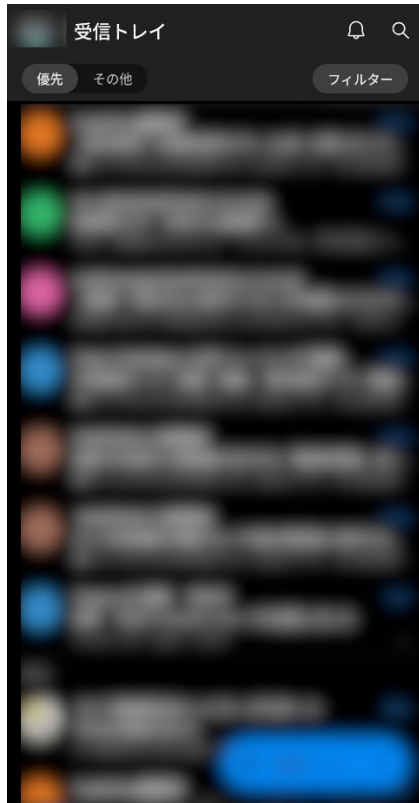
アプリに数字が表示されませんか? 最新バージョンにアップグレードしてください。

Microsoft Authenticator アプリを現在使用できません

- ⑤ 多要素認証が要求されましたら、認証を行います。



- ⑥ 「別のアカウントを追加しますか?」画面が表示されましたら、左下の「後で」を押します。



- ⑦ YCUメールの受信トレイが表示されましたら、設定完了です。  
※ その他の Outlook アプリの使い方に関しては、下記の URL をご確認ください。  
→ [iOS または Android スマートフォン用に Outlook モバイル アプリを最適化する - Microsoft サポート](#)